

「個別の指導計画」推進教員による出前研修やってます!(その2)

令和7年9月8日(月) 中津教育事務所

特別支援教育の知識を深めたい!

困りに応じた具体的な支援を知りたい!

福祉的就労や卒業後支援を知りたい!

専門的な知識や経験が必要な研修は、特別支援教育のプロにお任せください!

本号では、出前研修を依頼した豊後高田市立真玉中学校と豊後高田市立白野小学校の取組をご紹介します。現場のリアルな声を通じて、出前研修の意義や効果を感じていただければと思います。まだ迷っている学校にとっても、一歩踏み出すきっかけになれば幸いです。

紹介例 4 豊後高田市立白野小学校 7/31(木)

「電話一本で気軽に相談可能『かゆいところに手が届く存在』」

〈瀬々先生(特支CO)へのインタビュー〉

困りを抱える児童への対応で、どんなことを念頭に置くべきか、専門的な助言を得たいと考え、出前研修を依頼しました。

研修では、児童がどのように思考し、理解しようとしているのかを学びました。「頑張っているのになかなかうまくいかない」という不器用さに寄り添うことで、声かけが自然と変わることに気づき、努力の過程を認める意識が芽生えました。

また、職員の入れ替わりがあっても支援の質を保つには、個別の指導計画に記録を残すことが重要だと再確認できました。

今後は、選択肢を与えて考えさせたり、ポジティブな声かけを増やしたりするなど今回の学びを生かしたいです。さらに阿部先生のお力を借り、児童の丁寧なアセスメントを行い、具体的な手立てにつなげたいと考えています。

「今」目の前の困りにすぐ対応してくださる阿部先生のご存在は、本当に心強いです。巡回相談員やSC、SSWと併せて活用すれば、学校全体でより確かな支援が可能になります。ぜひ一歩踏み出して依頼してみてください。

紹介例 5 豊後高田市立真玉中学校 7/10(木)見取り 7/17(木)助言

「もっと早く頼ればよかった!気持ちが軽くなり、活力が湧いてきます!」

〈河野先生(特支Co)へのインタビュー〉

困りを抱えた生徒への支援が正しいのか、ずっと迷っていました。そんな時、阿部先生から「気軽に連絡してください」と声をかけてもらい、思い切って相談しました。正直なところ「本校のようなレベルで相談してよいのか」という不安もありましたが、遠慮は全く不要でした。子どもの成長を最優先に考え、見取りからフィードバックまで本当に親身にご対応頂きました。

研修では、1年生の様子を丁寧に見ていただき、「慌てなくても大丈夫」との言葉に肩の力がスッと抜けました。これまでの支援を肯定していただいたことも大きな安心となり、どこか漠然としていたものがクリアになった感覚がありました。学校の実態を踏まえ、専門的な視点で助言を行ってくださるので、深い納得感がありました。

迷った時にすぐ相談できる存在がいることは、私たちコーディネーターや学校にとっても大きな安心に繋がります。阿部先生は初動が早く、今抱えている課題にすぐ対応してくれます。何より、個別の指導計画の意義や特別支援教育の視点を学ぶ良い機会になると思いますので、ぜひ一歩踏み出し、依頼してみたいと思います。

河野 博文先生



直接ご連絡ください。

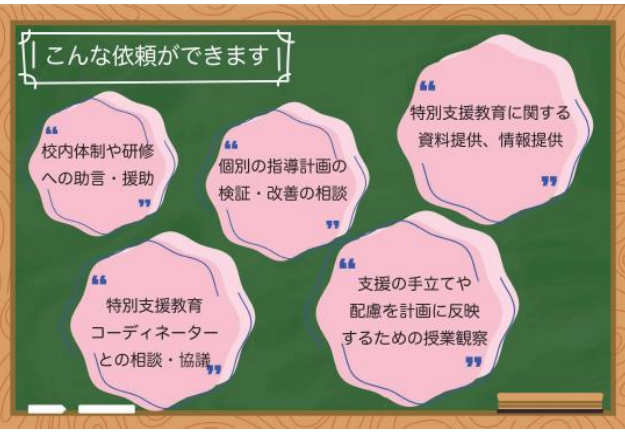
中津支援学校
0979-22-0550

阿部 王一先生



宇佐支援学校
0978-32-1780

他にも、初任者や若手教員を対象とした校内研修や市の特別支援部会単位における研修の実施など、活用は多岐にわたります。出前研修は、課題に応じて調整できるのが最大の強みです。今後も、特支Coを中心とした支援体制の構築に協力いたします。まずは、気軽に相談のお電話をください。



区分	種別	番号	研修内容	主	副
A	通級指導	1	「個別の指導計画」と「個別の教育支援計画」について	河野	阿部
		2	「個別の指導計画」作成の意義や効果、好事例について		
		3	「個別の指導計画」作成ポイント		
		4	「通級指導教室」について		
		5	「通級指導教室」について本人・保護者への説明		
		6	「通級指導教室」の指導内容		
		7	「通級指導教室」の運用		
		8	在籍学級担任と通級の担当者との連携		
B	特別支援教育全般	9	障がい種別とその対応	阿部	河野
		10	インクルーシブ教育		
		11	合理的配慮		
		12	UDの視点		
		13	MIMの考え方		
		14	特別支援教育×キャリア教育		
		15	自立活動		
		16	応用行動分析		
		17	学級経営の視点		
		18	福祉的就労制度等、卒業後支援		
		18	その他()	河野	阿部